

KOIZUMI

ステレオCDシステム

型番 SAD-4343

家庭用

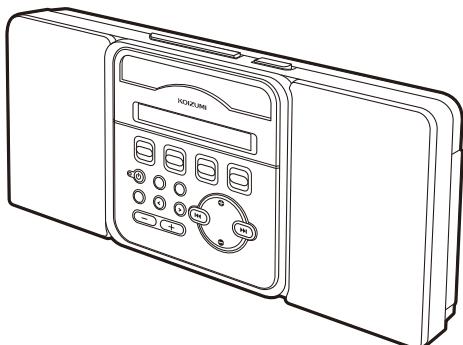
日本国内専用
Use only in Japan

取扱説明書

(保証書付)

このたびはコイズミCDシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



目 次

安全上的ご注意	1~3	アラームのセット方法と使いかた	15~17
ご使用になる前に	4	アラームをセットするには	15
CDについて	4	アラームを使うには	16
結露について	4	スヌーズ機能について	17
各部のなまえ	5~7	イコライザー機能	17
ハンドルの使いかた	7	スリープ機能	18
バックアップ電池について	7	市販のヘッドホン/イヤホンで聞く	18
電源について	8	外部音声機器を聞く	19
家庭用電源で使うには	8	お手入れのしかた	20
乾電池で使うには	8	本体のお手入れ	20
時計の合わせかた	9	レンズのお手入れ	20
ラジオを聞く	10~11	仕様	20
設置場所について	10	故障かな?と思われたときは	21
プリセットの使いかた	11	RESETスイッチについて	21
CDを聞く	12~14	アフターサービスについて	22
ディスプレイの表示について	13	お客様の個人情報のお取り扱いについて	22
いろいろな演奏のしかた	13	保証・無料修理規定	26
リピート演奏/ランダム演奏	13	保証書	27
プログラム演奏	14	お客様相談窓口	27

小泉成器株式会社

安全上のご注意

- *ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- *ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示例と絵表示の意味



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。

必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。

必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードが本体の下敷きにならないようにする電源コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

電源コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

雷が鳴ったら、機器の金属部やACアダプターに触れない また屋外で使用しない

落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。

使用しているときはすぐに機器から離れてください。

本体内部に金属物や燃えやすいものを入れない
事故や故障の原因となります。

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)
使用しない

火災・感電の原因となります。

風呂場では使用しない

火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で
使用しない(日本国内専用)

火災・感電の原因となります。

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やケガの原因となります。

修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社

「修理センター」にご相談ください。



本体の通風孔、CDの挿入口などから金属類や
燃えやすいものなどを差し込んだりしない

お子様のいる家庭ではご注意ください。



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に
曲げたり、ねじったり、束ねて使用したり、
引っ張ったり、加熱したりしない

電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

ACアダプターのプラグは清潔にする

刃および刃の取り付け面にはこりが付着している場合は拭き取る

ショート・火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

 ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

 油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

 異常に温度が高くなるところに置かない

本体の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。

 電源コードを熱器具に近付けない

電源コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



 湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

 レーザー光線をのぞき込まない（CD部）

レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

 指定以外の乾電池やボタン電池を使用しない
新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない

乾電池の破裂・液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

 乾電池やボタン電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池やボタン電池の破損・液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

 テレビ、オーディオ機器等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する

接続は指定のコードを使用する



 乾電池やボタン電池のプラス・マイナスは正しく入れる

乾電池やボタン電池の発熱・破裂、液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。



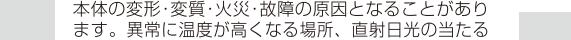
 乾電池やボタン電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一飲み込んだ場合にはただちに医師にご相談ください。

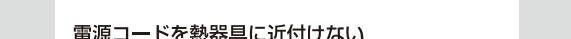


はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。



旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ずACアダプターをコンセントから抜いておく
火災の原因となることがあります。



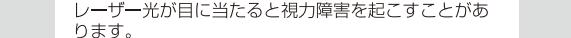
お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。

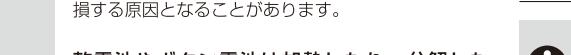


 ACアダプターを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



移動させる場合は、本体の電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う
接続コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。



 幼児がCDの挿入口に、手を入れないように注意する

ケガの原因となることがあります。

ご使用になる前に

ご注意

●次のような場所では使用・保管しないでください。

- 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- ちりやほこりなどの多い場所。
- 風呂場など湿気の多い場所。
- テレビやチューナーなどのそば。

雑音や画像の乱れが起こる場合があります。できるだけ離すか、同時使用を避けてください。

●温度が低い環境で操作されると、まれにCDドアの開閉動作が遅くスムーズでない場合があります。

その場合は、あたたかい場所に移動し、しばらくしてから使用してください。

●キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近づけないでください。

●レンズにほこりがつかないように使用しないときは、CDドアを閉めておいてください。またレンズにはさわらないようにしてください。

●本体の分解・改造は絶対にしないでください。

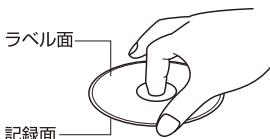
CDについて

CDの種類

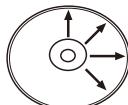
- マークの入ったディスクをご使用ください。
- CD-R/RWの場合は、CD-DA(Compact Disc Digital Audio)フォーマットで記憶されたディスク(ファイナライズされたもの※)を再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。
※音楽用CD-R/RW再生対応機器で再生できるように処理すること。
- コピーコントロールCDやCD規格外の特殊形状ディスクを使用される場合、再生・音質の保証はしかねます。

CDの取り扱い

※記録面に触れないように、CDの端を持ってください。



※CDに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、中心から端へと拭き取ってください。



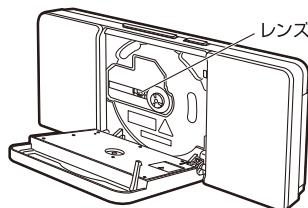
※記録面やラベル面に、紙やテープなどを貼らないでください。またラベルがはがれたCDは使用しないでください。



結露について

周辺の温度が急激に変化した場合、レンズが結露することがあります。レンズに水滴がついた状態では正しく演奏できません。

このような場合、電源を入れ、CDドアを開けたまま約1～2時間たってから使用を開始してください。



- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

ご注意

円形以外(ハート型など特殊形状)のディスク、ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

各部のなまえ

正面

ディスプレイ

バックライトについては、P8「ディスプレイのバックライトについて」を参照ください。

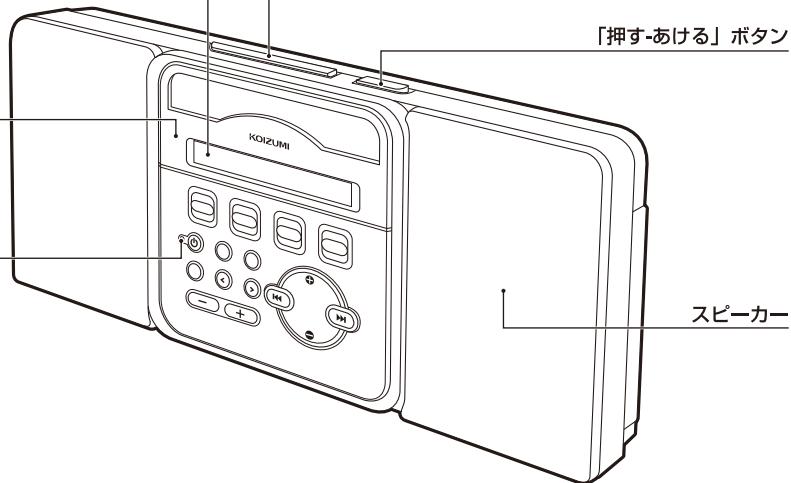
「スヌーズ/ライト」ボタン

CDドア

電源ランプ

「押す-あける」ボタン

スピーカー



背面

電池ぶた

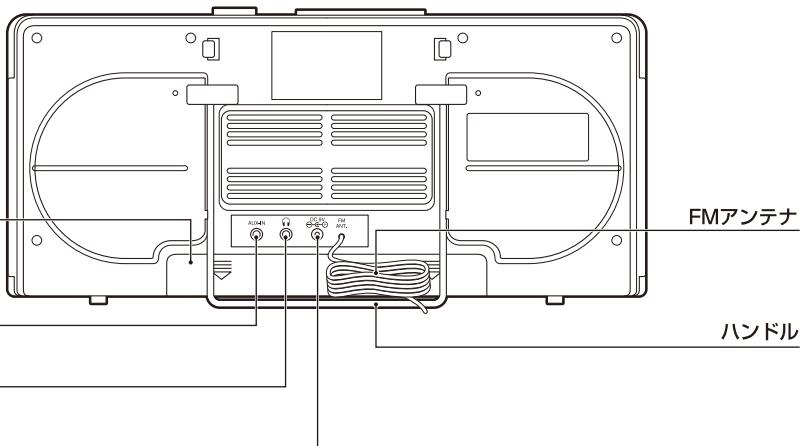
AUX IN端子

ヘッドホン端子

DC IN端子 (ACアダプター差入口)

FMアンテナ

ハンドル



操作部

「ファンクション」ボタン

「アラーム入/切」ボタン

「モード/バンド」ボタン

「電源(少)」ボタン

電源切の状態ではディスプレイに時計が表示されます。

「スリープ」ボタン

「イコライザー」ボタン

「プリセット(+)(-)」ボタン

「止める(■)」ボタン

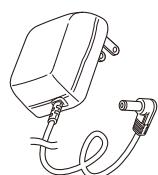
「聴く/一時停止(▶/II)」ボタン

「再生モード/FMステレオ入/切」ボタン

「音量(+)(-)」ボタン

「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタン

「メモリー/プログラム」ボタン



付属品 ※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

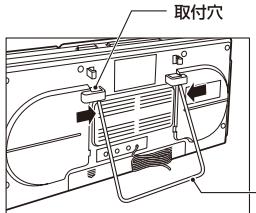
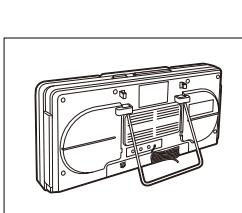
●ACアダプター(型番: SAD-9001)

●取扱説明書(本書: 保証書付)

各部のなまえ

ハンドルの使いかた

卓上用 ハンドルを起こし、卓上用として使用します。

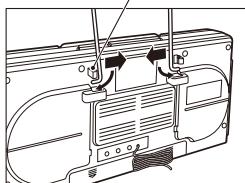
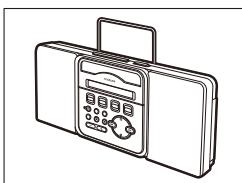


取付穴

矢印の方向にハンドルを押し、下に引くと取付穴から取り外せます。

ハンドル

持ち運び/壁掛け用



フック

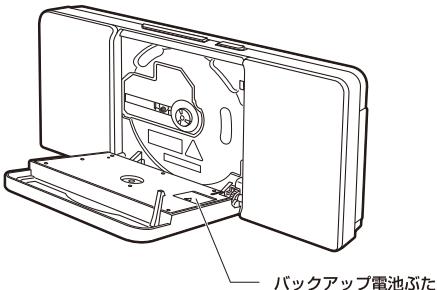
フックにハンドルがかかるように、ハンドルを内側へ押さえながら取付穴に差し込みます。
正しくセットしないと落下や転倒の原因となります。

ご注意

壁掛けする際は、壁の厚さが10mm以上の板、もしくは桟のある場所に取り付けてください。土壁、繊維壁には直接掛けないでください。使用中に落下するおそれがあります。

バックアップ電池について

停電時や乾電池切れの時に、設定した時計機能等を一時的に記憶しておくための電池です。



バックアップ電池ぶた

ご注意

- 本機はバックアップ電池がなくても動作しますが、停電時やACアダプターを抜くと、時計機能等を維持しません。
- ボタン電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。
 - ・長期間使用しないときは、ボタン電池を取り出しておいてください。
長期間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
 - ・使い切ったボタン電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
 - ・⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
 - ・火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

ご使用前に

バックアップ電池ぶたを開けて、電池シートを取り除き、バックアップ電池ぶたを閉めます。

- ボタン電池(CR1616)が付属しております。

バックアップ電池の交換目安

- バックアップ電池の交換目安は、ACアダプターを常時接続した状態で約1年です。
ACアダプターを外した状態では消耗が早くなります。

電源について

家庭用電源で使うには

1. ACアダプターの供給プラグを本体のDC INジャックへ差し込む。
2. ACアダプターをコンセントへ差し込む。

※使用中、ACアダプターが熱くなることがあります
異常ではありません。

ご注意

- ACアダプターを抜くときは、電源コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。
電源コードに傷がついて、火災や感電の原因となります。
- ACアダプターを本体に差し込むときは、操作部分を触らないでください。
電源を入れた後、操作ボタンが正しく動作しないことがあります。

ディスプレイのバックライトについて

「スヌーズ/ライト」ボタンを押すことで、常時点灯/消灯を選ぶことができます。

乾電池で使うには

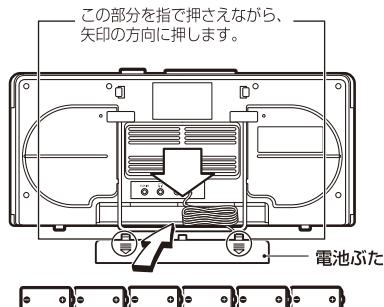
1. 電池ぶたを開ける。
2. 単3形アルカリ乾電池6本(別売)を右図のように入れ、電池ぶたを閉める。

ご注意

- 乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。
- ・長時間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
長時間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
 - ・使い切った乾電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
 - ・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
 - ・火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

※本機からACアダプターを取り外してください。

(本体背面)



乾電池の交換目安

乾電池が消耗していくと、CDが正常に動作しない、音が小さくなる、雑音が多くなるなどの現象が生じます。
このようなときは、新しい乾電池と交換してください。

ディスプレイのバックライトについて

ボタン操作後、約4秒後に自動的にバックライトが消灯します。

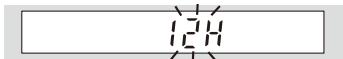
時計の合わせかた

※電源切の状態で、約10秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

電源を切った状態で

1. 「モード/バンド」ボタンを押す。

- ディスプレイに“12H”が点滅表示します。



2. 「スキップ/サーチ選局(◀)(▶)」ボタンで[12H]か[24H]を選ぶ。

[12H]…12時間表示
[24H]…24時間表示

3. 「モード/バンド」ボタンを押す。

- “時”が点滅表示します。



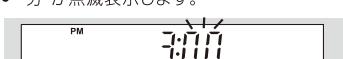
4. 「スキップ/サーチ選局(◀)(▶)」ボタンで[時]を合わせる。

(例) [時]をPM3:00に設定



5. 「モード/バンド」ボタンを押す。

- “分”が点滅表示します。

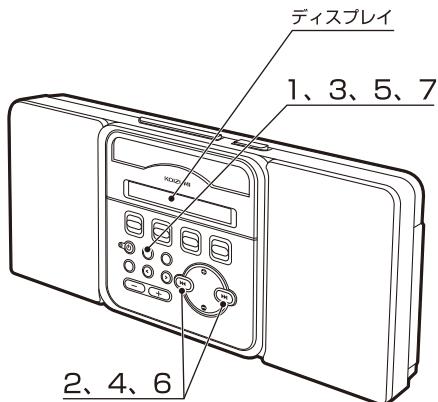


6. 「スキップ/サーチ選局(◀)(▶)」ボタンで[分]を合わせる。

(例) [分]を30分に設定



7. 「モード/バンド」ボタンを押して設定を保存する。



ラジオを聴く

1. 「電源(□)」ボタンを押し、電源を入れる。

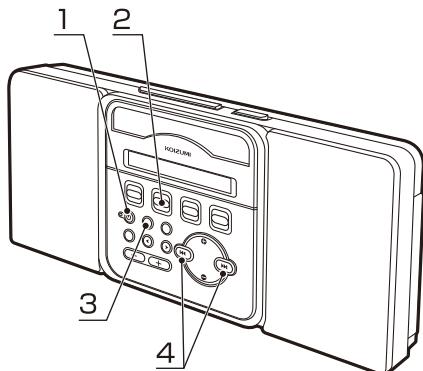
- 電源ランプが点灯します。

2. 「ファンクション」ボタンを押してラジオモードにする。

3. 「モード/バンド」ボタンを押して、[FM]または[AM]を選ぶ。

4. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンを押して、聴きたい放送局を選ぶ。

- 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンを長押しすると、オートチューニングとなり、受信できる放送局を自動的に探しします。



音量を調節する

「音量(+)(-)」ボタンを押す。

ラジオを切る

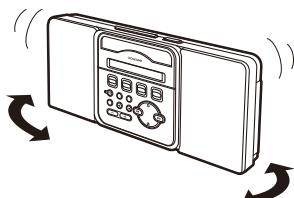
「電源(□)」ボタンを押して、電源を切る。

設置場所について

ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすいところに置いてご使用ください。

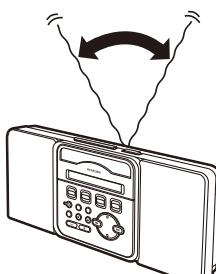
●AM放送の場合

本体を動かし、もっとも良く聴こえるところに設置してください。
(アンテナは本体内蔵)



●FM放送の場合

できるだけ高いところにFMアンテナを張ってください。



ラジオを聞く

プリセットの使いかた

- お好みの放送局をAM10局、FM20局まで記憶させておき、簡単に呼びだすことができます。
※約5秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

- 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンを押して、聴きたい放送局を選ぶ。

(例) FM80.2MHzを選局



- 「メモリー/プログラム」ボタンを押す。
 - プリセット番号が点滅します。

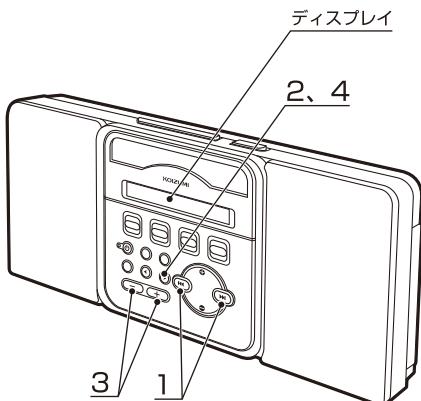
- 「プリセット(+)(-)」ボタンを押して、記憶させたいプリセット番号を選ぶ。

(例) プリセット番号3に記憶させる



- 「メモリー/プログラム」ボタンを押し、確定させる。

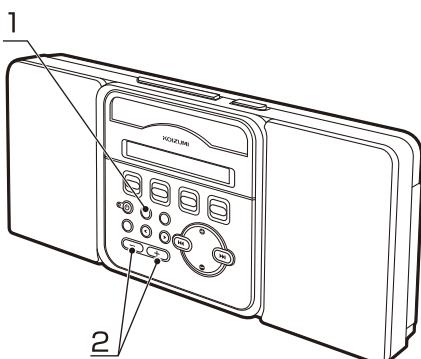
- 選択した放送局が記憶されます。
- 新しい放送局を記憶せると、その番号に記憶されていた前の放送局は消え、上書きされます。



記憶させた放送局を聞くには

- 「モード/バンド」ボタンを押して、[FM]または[AM]を選ぶ。

- 「プリセット(+)(-)」ボタンを押して、聴きたいプリセット番号を選ぶ。



CDを聴く

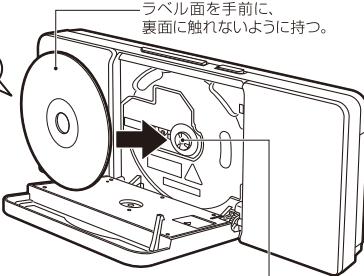
1. 「電源(□)」ボタンを押し、電源を入れる。
• 電源ランプが点灯します。

ご注意

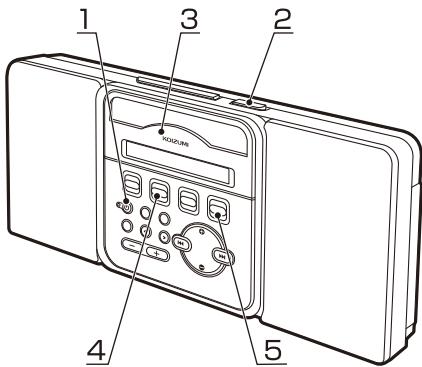
CDドア内部にCDレンズ保護シートがはめられています。ご使用前に保護シートを取り外してください。

2. 「押す-あける」ボタンを押し、CDドアをあけ、CDをセットする。

※CD-R/RWに記録されたCD、
コピーガード付きのCDは再生できない
場合があります。



CDを中心軸に合わせ、
CD穴の近くを押す。

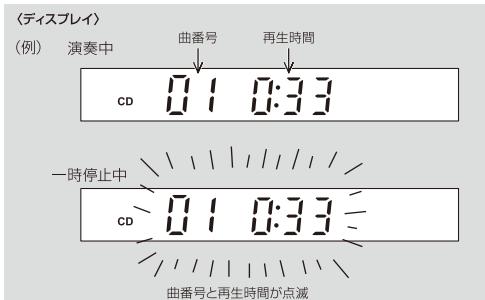


3. CDドアを閉じる。

• CDドアを「カチッ」と音がするまで
しっかりと閉めます。

4. 「ファンクション」ボタンを押して、
CDモードにする。

• 1曲目から演奏が自動的に始まります。
• 全曲演奏が終わると、自動停止します。
• 演奏停止後、無操作の状態で約1分間
経過すると自動的に電源が切れます。



音量を調節する	「音量(+) (−)」ボタンを押す。	早送り・早戻しする	演奏中に 「スキップ/サーチ選局(◀◀) (▶▶)」 ボタンを押し続ける。 • ボタンから指を離すと演奏に戻る。
演奏を止める	「止める(■)」ボタンを押す。	曲の頭を探す (スキップ)	演奏中に 「スキップ/サーチ選局(◀◀) (▶▶)」 ボタンを押す。 一時停止中／停止中に 「スキップ/サーチ選局(◀◀) (▶▶)」 ボタンで聴きたい曲を選んだ後、 「聴く／一時停止(▶■)」ボタンを押す。
一時停止をする	「聴く／一時停止(▶■)」ボタンを押す。 • 演奏に戻るにはもう一度押す。		

CDを聴く

ディスプレイの表示について

ディスプレイに「no cd」「Err」が表示される場合、以下の項目を確認してください。

- CDが正しくセットされていますか？
- CDの裏表を間違えていませんか？
- レンズが汚れていませんか？(P. 20参照)
- CDが汚れたり、傷ついていませんか？
- 使用できないCDを挿入していませんか？(P. 4参照)

ご注意

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコードの状態によって再生できない場合があります。
- CD-R/RWを入れた場合、演奏できる状態になるまで15秒前後かかります。
- コピーガード付のCDは再生できない場合があります。
- 直接音楽ファイルを記録したディスク(MP3ディスクやWMAディスク等)は再生できません。

いろいろな演奏のしかた

リピート演奏/ランダム演奏

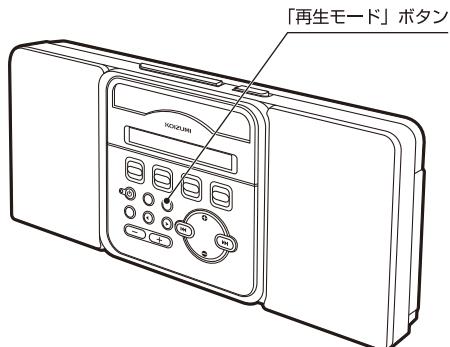
演奏中／一時停止中に

「再生モード」ボタンを押す。

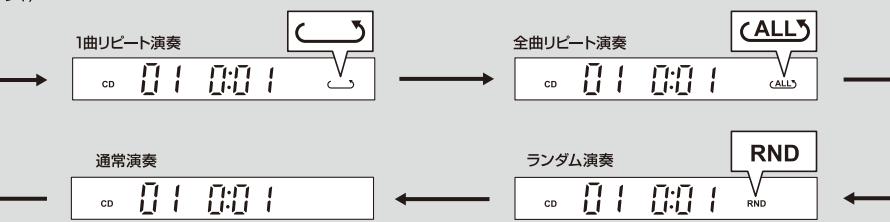
- 「再生モード」ボタンを押すごとに設定が変わります。
- 1曲リピート演奏 …お好みの1曲を繰り返し演奏します。

- 全曲リピート演奏 …全曲を繰り返し演奏します。

- ランダム演奏 ……全曲を無作為に繰り返し演奏します。
演奏中に設定した場合、演奏中の曲が終了後、ランダム演奏が始まります。
演奏中に「止める(■)」ボタンを押すと、解除されます。
RND



〈ディスプレイ〉



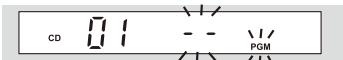
プログラム演奏（お好みの曲を予約順に聴く）

※約30秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

停止中に

1. 「メモリー／プログラム」ボタンを押す。

- ディスプレイにプログラム番号が表示され、“---”と“PGM”が点滅表示されます。

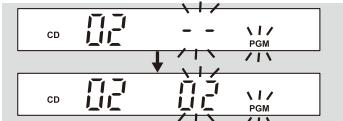


2. 「スキップ／サーチ選局(◀)(▶)」ボタンでお好みの曲を選び、「メモリー／プログラム」ボタンを押して登録する。



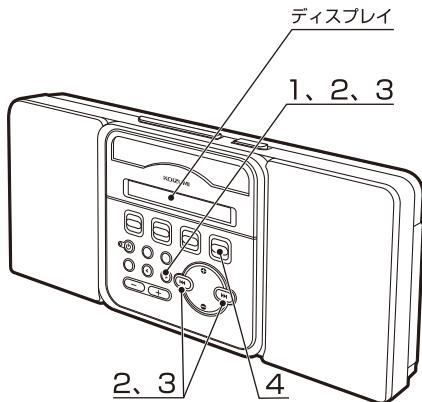
3. 上記2の操作を繰り返し、予約していく。

- 最大20曲までお好みの曲を予約順に聴くことができます。



4. 「聴く／一時停止(▶||)」ボタンを押す。

- プログラム演奏が始まります。
- プログラム演奏中は“PGM”が点灯します。プログラムを解除すると“PGM”的表示が消えます。



〈ディスプレイ〉
(例) プログラム演奏中



プログラム演奏を解除する

「止める(■)」ボタンを押す。

CDドアを開ける。

「電源(⊕)」ボタンを押して電源を切る。

「ファンクション」ボタンを押して他のモード(ラジオ/AUX)に切り替える。

アラームのセット方法と使いかた

アラームをセットするには

- 設定した時刻にお好みの音源を鳴らすことができます。音源は、“電子音”、“CD”、“ラジオ”的3種類から選べます。
あらかじめ「時計の合わせかた」を参照して時計を合わせてください。

※約10秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

1. 「アラーム入/切」ボタンを長押しする。

- ディスプレイに、アラーム1の“時”と“”が点滅表示します。



2. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンで[時]を合わせる。

(例) [時]をPM10:00に設定



3. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム1の“分”と“”が点滅表示します。



4. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンで[分]を合わせる。

(例) 30分に設定



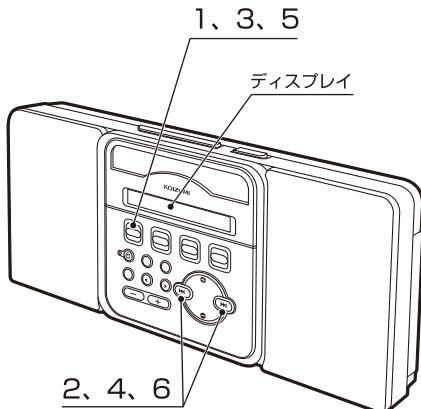
5. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- “”(電子音)、“”(ラジオ)、“”(CD)のどれかが点滅表示します。
- 初期設定は“”(電子音)が点滅表示します。



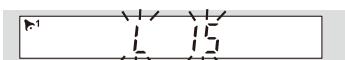
6. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンでアラーム音源を選ぶ。

- “CD”を選ぶときは、あらかじめCDを本体にセットしてください。
- “ラジオ”を選ぶときは、あらかじめお好みの放送局に合わせてください。



7. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム音量が点滅表示します。



8. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンで音量を選ぶ。

- 音量は“L10”～“L30”的範囲となります。

9. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム2の“時”と“▶2”が点滅表示します。



- 手順2～8を繰り返すと、アラーム2の設定ができます。
- アラーム2の設定後、アラーム1・2が表示されます。

10. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

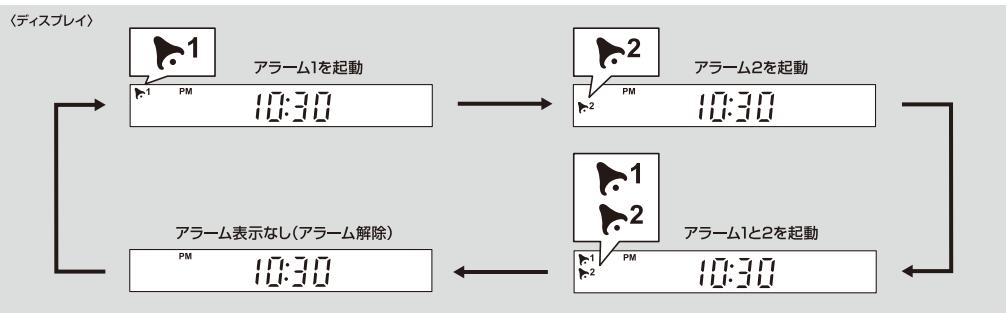
- アラーム1・2の表示が消えます。

途中で設定を
確定する 「スヌーズ/ライト」ボタンを押す。

アラームを使うには

「アラーム入/切」ボタンを押す。

- 「アラーム入/切」ボタンを押すごとに設定が変わります。



- アラームが起動すると徐々に音が大きくなり、設定した音量まで上がります。
- アラーム起動中はアラーム番号が点滅表示されます。
- ラジオ・CDアラーム起動時、アラームを止めずに約30分間動作した後に翌日の同時刻までアラームは停止します。
- 電子音アラーム起動時、アラームを止めずに約3分間経過すると自動でスヌーズ機能になります。

アラームのセット方法と使いかた

スヌーズ機能について

- 鳴っているアラームを一時的に停止させます。

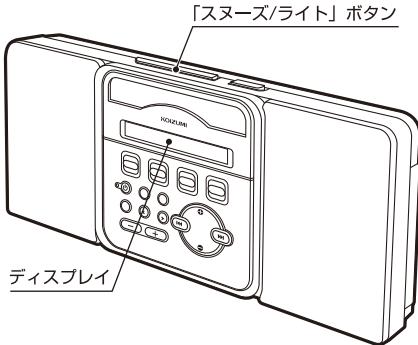
アラーム起動中に

「スヌーズ/ライト」ボタンを押す。

- 一時的にアラームが停止します。約10分間停止後、再び鳴り始めます。
- スヌーズ起動中はディスプレイにスヌーズ表示が点灯します。



- スヌーズ機能はアラームが起動してから最大3回繰り返した後、設定した翌日の同時刻まで停止します。



スヌーズ機能を解除する

スヌーズ起動中に

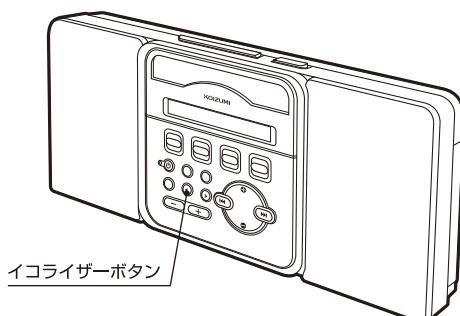
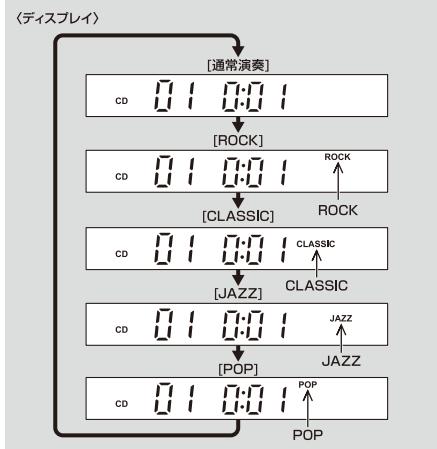
「アラーム入/切」ボタンを押す。

イコライザー機能

- 音源をお好みの音質で聴くことができます。

「イコライザー」ボタンを押す。

押すごとに設定が変わります。



イコライザーボタン

スリープ機能

- 設定した時間が経つと自動的に電源を切ることができます。

CD/ラジオを聴いている状態で

「スリープ」ボタンを押す。

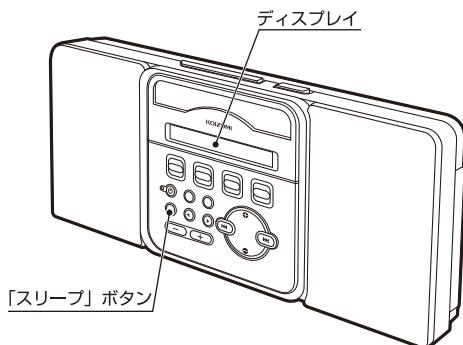
- 「スリープ」ボタンを押すたびに、設定時間(分)が切り替わります。

→15→30→45→60→90→
OFF(スリープ解除)←

- ディスプレイに“SLEEP”が表示されます。

- “SLEEP”表示が点滅から点灯に変わり、時間が設定されます。

(例)30分後に設定



スリープ機能
を解除する

ディスプレイに“OFF”が表示され
るまで、「スリープ」ボタンを押す。

残り時間を
確認する

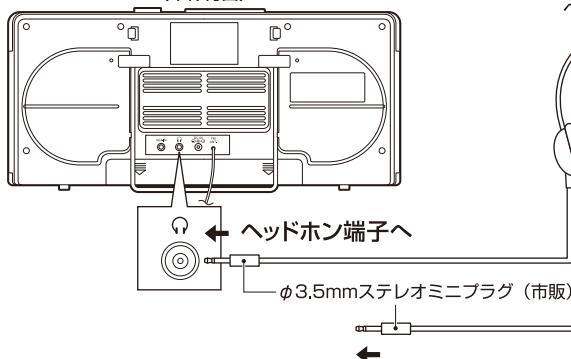
「スリープ」ボタンを1回押す。
残り時間が表示されます。

市販のヘッドホン/イヤホンで聴く

■市販のヘッドホン/イヤホンを本機につないで、演奏を聴くことができます。

※ヘッドホン/イヤホンをつなぐと、スピーカーから音が出なくなります。

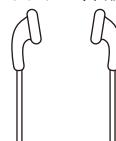
(本体背面)



ヘッドホン (市販)



イヤホン (市販)



ご注意

- ヘッドホン/イヤホンを本機につなぐときは、本機の音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くことは避けてください。

外部音声機器を聴く

- 外部音声機器をつないで、本機をスピーカーとして使用することができます。

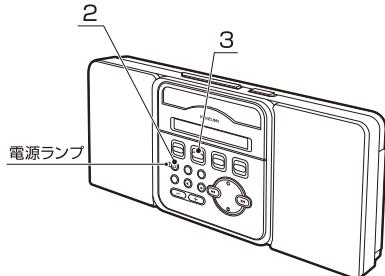
1. 本体背面のAUX IN端子とお手持ちの機器の出力端子をステレオケーブル(市販)でつなぐ。

2. 本機の「電源(少)」ボタンを押し、電源を入れる。

- 電源ランプが点灯します。

3. 「ファンクション」ボタンを押して、AUXモードにする。

- ディスプレイに"AUX"が表示されます。



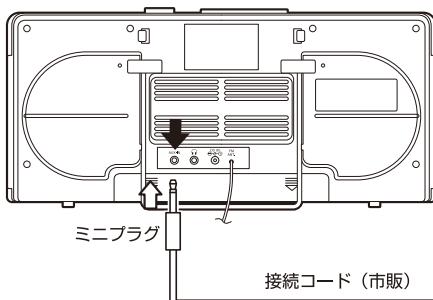
4. 外部音声機器の演奏をはじめる。

音量に過不足を感じるとき

本機と外部音声機器の両方の音量を調節する。
※外部音声機器の出力が小さく、音がうまく聞こえない場合があります。

つなぎかた

(本体背面)



本体背面のAUX端子へ



- お手持ちの機器の出力端子にあったプラグ形状の接続コードを使用してください。

ご注意
外部音声機器を聴くとき以外は、接続コードを本体から取り外してください。
CDやラジオ等を聴く場合、接続コードが本体に差し込まれたままになっていると、スピーカーから音が出ません。

お手入れのしかた

本体のお手入れ

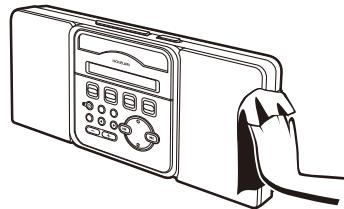
乾いた布などで拭いてください。

汚れがひどいとき

中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭きとしてください。その後、から拭きしてください。

ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。
本体を傷める原因となります。



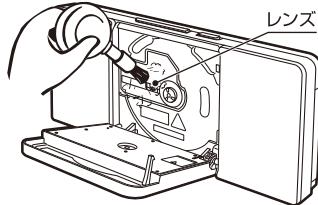
レンズのお手入れ

ごみやほこりがついたとき

レンズを市販のプロアーワーで2~3回吹き、プロアーワー先端のブラシでごみやほこりをはき出します。最後にもう一度レンズをプロアーワーで吹いてください。

ご注意

レンズには指紋や汚れをつけないようにしてください。



仕様

受信周波数	FM:76.0～108.0MHz AM:522～1629kHz	電源	2電源方式 • AC100V 50/60Hz(付属ACアダプター使用時) • 電池 単3形アルカリ乾電池×6本(別売)
アンテナ	FM:ワイヤーアンテナ AM:フェライトバーアンテナ内蔵	電池持続時間 (アルカリ乾電池使用時)	CD再生時:約5時間 ラジオ受信時:約18時間
スピーカー	7.7cm(4Ω)×2個	消費電力	17W
入力端子	AUX IN端子×1	最大外形寸法	約318(幅)×53(奥行き)×142(高さ)mm
出力端子	ヘッドホン端子×1	質量	約1kg(乾電池含まず)
実用最大出力	2W+2W	付属品	ACアダプター(型番:SAD-9001)、 バックアップ電池(型番:CR1616)、 取扱説明書(本書:保証書付)

ACアダプター 型番:SAD-9001

入力	AC100V 50/60Hz 18VA	コード長	約1.9m
出力	DC9V 1000mA	プラグ形状	Ø3.5mm ○—●—○

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

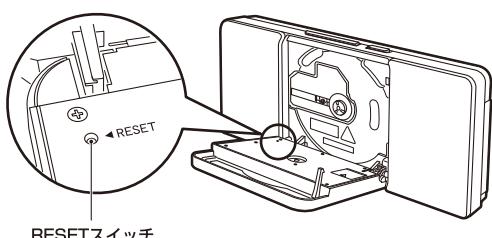
故障かな?と思われたときは

症 状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	乾電池は正しい方向で入っていますか? ACアダプターが抜けていませんか?	乾電池の+ - を確かめてください。 確実に差し込んでください。
音が出ない。	ヘッドホン端子にヘッドホンやイヤホンをつないでいませんか?	ヘッドホンやイヤホンを取り外してください。
CDの演奏が始まらない。	乾電池が消耗していませんか? CDの表裏を間違えていませんか? レンズが汚れていませんか? レンズに霧や水滴がついていませんか?	新しい乾電池と交換してください。 ラベル面を上にしてください。 お手入れのしかたを参考にクリーニングしてください。(P. 20 参照) CDを取り出してCDぶたを開け、1~2時間程置いてください。
CDが入っているのに「no cd」「Err」と表示する。	CDが汚れていませんか? ファイナライズ処理(通常のCDプレイヤーで再生できるようにする処理)をされているCD-R/CD-RWは再生できません。 CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	汚れを落としてください。 CDを替えて試してください。
CDの音が飛ぶ。	強い振動を与えていますか? CDがひどく汚れていませんか? CDに大きな傷はありませんか? 乾電池が消耗していませんか?	振動を与えないでください。 汚れを落としてください。 CDを替えて試してください。 新しい乾電池と交換してください。
ラジオに雑音が入る。	電波の届きやすいところに置いていますか? テレビと同時に使用していませんか?	設置場所を確認してください。 テレビから離してください。 またはテレビの電源を切ってください。

RESETスイッチについて

使用中、ボタン操作を受けつけない時や動作がおかしい時は「RESET」スイッチを押してください。

- 先の細いもので押してください。
- 「RESET」スイッチを押すと出荷時の初期状態になります。
時刻設定、アラーム設定等はすべて消去されます。



アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ステレオCDシステムの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検	★長年ご使用の音響機器の点検を！		
	ご使用の際 このようなことは ありませんか	<ul style="list-style-type: none">●ACアダプターや電源コードが異常に熱い。●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	 このような症状の時は、故障や事故 防止のため、電源を切り、コンセント からACアダプターを抜いて必ず 販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
- 2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
- 3.**ご転居、ご贈答品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
- 4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
- (二) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 5.保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 7.本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

ステレオCDシステム 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 番	SAD-4343		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理 保証期間	対 象 (印)	期間 (お買い上げ日より)	1 年
お客様 お名前	本 見 本		
ご住所	〒	TEL	様
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口  ナビダイヤル 0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター  ナビダイヤル 0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター  ナビダイヤル 0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター  ナビダイヤル 0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9:00～17:30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2020年10月現在(所在地、電話番号などについては変更
がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)